

市の人口

市の人口

(6月末現在)

総人口	52,392 (78増)
男	26,109 (58増)
女	26,283 (20増)
世帯数	15,562 (51増)

() 内は前月との比較増減

●No.215 ●毎月1日・15日発行 編集発行/北海道登別市総務部公聴広報課



歯をみがきましょう

＝幼児に歯みがき指導＝

市民の健康管理は虫歯の予防から。と、幼児のうちから虫歯の予防を徹底することを強調、市では、登別歯科医師協会の協力を得ての2歳児歯科検診の実施、そして、7月13日を皮切りに始まった市の保健婦5人総動員による、幼児の歯みがき指導を徹底していくことにしています。

今回初めて取り上げた歯みがき指導の対象児は、市内の幼稚園、保育所の4、5歳の全幼児です。

幼稚園を訪れた保健婦は、手製の紙芝居で歯みがきの大事さを説明したあと、幼児たちに歯ブラシを一本ずつ配布して、ブラシの使い方を、「歯みがき体操」の曲に合わせて全員でシュッシュッ。

これに、うがいの指導もあわせて行いましたが、家に帰ってからの指導も徹底されるよう、保健婦はじめ担当者は、お母さん方に望んでいます。

幼児から虫歯を一掃するため、歯みがきを励行させましょう。
写真は、13日の白菊幼稚園での歯みがき指導。

1976
8. 1



造成工事は急ピッチ

幌別西小分校新設現場

六月中旬からスタートした、幌別西小学校分校の造成工事は、八月中旬終了をめざし、いま急ピッチで進められています。

この造成工事は、陸上自衛隊幌別駐とん部隊の器材中隊三十人が応援出動し、ブルドーザー十二台で青葉町の二万四千五百平方メートルの小山を切り崩して行なっています。

市内で十番目の小学校となる同小学校は昭和五十二年四月開校予定で、鉄筋コンクリート三階建て校舎（普通教室十一、特別教室六、職員室、校長室）延べ三千一八九平方メートルと屋内体育館延べ千平方メートルの規模となつてい

ます。

総事業費が約四億三千六百万円で、市、国庫補助と新しく発足した登別振興公社による財源で、まかなわれることになってい

ます。

幌別駐とん部隊の協力によるこの造成工場の現場は、青葉町の名前にふさわしく、太平洋が一望に見渡せる小高い山林原野で、すぐ近くには、道々上登別、室蘭線の舗装道路が整備されていて、環境に恵まれた文教地として新しく生まれ変わることになってい

みんなが踊ろう市民おどろり

講習会を開催します

第二回市民まつりが、九月十一・十二日の両日、幌別小学校グラウンドを会場として開催されます。

その催しもの一つとして、市民おどろり大群舞が、九月十一日午後六時三十分から八時までの間、幌別小学校グラウンドを出発点として（中央通り）→浜酒店前→十字街→ダイヤデパート前→河村酒店前（屈折）→ニューカケハン前（北駅前通り）→幌別駅までの区間を市民総参加により踊りあるきます。

また、十二日は、幌別小グラウンド（おまつり広場）において午後四時から五時までの間、仮装によりいづれも北海盆唄に合わせ踊ります。

このおどろりについて、今年から新しい振付でおどることになり

市民まつり大群舞担当（総括責任者宮城キエ）では、一人でも多く参加できるように次により講習会を開催いたしますので、多数ご参加ください。

団体（会社等）で、特に練習会を要請される場合は、次の日程表以外の日を指定し、ご連絡ください。講師の方を派遣いたします。

なお、十一日の市民おどろり大群舞のコースは、午後六時から八時までの間、交通止めになりますので車を利用の方は、コースに乗り入れぬよう十分ご注意ください。

市民おどろりに

新しい振付が登場

今年から、新しい振付が登場した市民おどろりは、北海盆唄に合わせての振り付けですが、行進曲風にアレンジしたのが特徴で、自然と切り開き、登別の平和を愛し、

だれでもおどれる 新しい振付



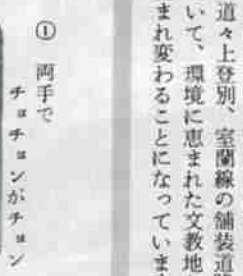
① 両手のまま 両手胸に重ね



② 胸より開き 右足出す



③ 両手で 重ね



④ 両手で 重ね



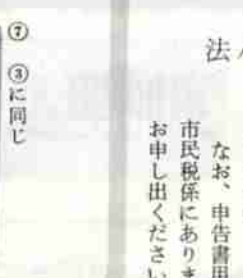
⑤ 右足より三歩歩き 四歩目右足あげ 同時に左手をかざす



⑥ 右足より三歩歩き 四歩目右足あげ 同時に左手をかざす



⑦ ③に同じ



⑧ 右足出で 綱を放ち

法人の設立・廃止などは

市内に事業所または、事務所がある法人は、設立・設置および廃止をした日より一カ月以内に、法人の設立・設置・廃止の申告をしなければならぬ義務があります。

また申告をしていない法人は、申告書に必要な事項・書類を記載添付のうえ、できるだけ早く市税務課市民税係まで届出ください。

なお、申告書用紙は、市民税係にありますのでお申し出ください。

訂正

① 広報のほりべつ七月十五日号の二頁中、登別振興公社への出資団体の中で、登別漁業協同組合が漏れていました。

② 六月十五日号二頁中、行政相談員の紹介で、高野定治さんの電話番号を5局2646とあるのは、5局2649の誤りでした。

お詫びして訂正します。

ご寄贈ありがとうございます

社会福祉協議会へ

物品寄贈
 田野上俊雄殿・マットレス五枚
 宮武洋子殿・衣類十点、後藤テ
 イ子殿・衣類四十点
 古切手寄贈

市役所社会課殿・二百五十枚、
 加藤由広殿・七十枚、若草小
 学校殿・千枚、持丸虎太郎殿・三
 百十四枚、大橋タマ殿・二百二
 十枚、幌中教職員一同殿・九百
 七十二枚、登別市消防本部殿・
 八百枚、安房敏子殿・四百枚、
 木村ノブ殿・三百五十枚、松緑
 神道大和山殿・五千枚、登別青
 年ボランティア連盟殿・千三百
 七十八枚

愛情銀行
 登別民話連合会殿・二万円

〈慈善園へ〉
 白戸千代太郎殿・つげ一本、今
 田達殿・ジャコウヒバ外六本、
 吉田初太郎殿・えぼた外十四本
 佐藤光子殿・オンコ外二十本、
 佐藤博男殿・吉野桜外七十一本
 佐藤正雄殿・LPレコード三枚
 近江誠殿・惣八カレエ百尾、小
 笠原豊殿・化粧石鹼九十個、佐
 々木マサエ殿・サルビア外苗木
 八百本、中川勉殿・中古衣類等
 五十三点、秋本殿・わかさいも
 等百二十個

味覚豊かな 水揚げ期待



一機別町沖約2キロ

登別市の水産特産物である、ホッキ貝の増殖をはかるため、昭和四十五年から毎年行なっているホッキ貝種苗の放流は、ことしも七月九日からスタートしました。

昔から登別町沖合から登別方面にかけて、ホッキの生息地として有名で、この資源を保護しながら貴重な沿岸特産物の水揚げ量の増大を図ることから、市では3分の2の助成金を出して、栽培漁業の振興をすすめていきます。

ホッキ 幼貝放流

ことしは、総額四百五十万円で五つの種苗を、宗谷管内豊富漁協から輸送し、幌別町沖合二キロの海底牧場に投下しました。

登別市の沿岸に投下放流されたホッキ貝種苗は、向う四年間、禁漁区に指定され、開禁時には、約十センチの大きさに生長した味覚豊かなホッキ貝となり、四倍の水揚げ量となるため、今からその日を心待ちにしています。

会 場	所在地	日 程	講 習 時
オロフレ	カルルス町	8月20日	13時00分～14時
小野昭	上登別町	8月26日	17時30分～19時
登別温泉	温泉町	8月16日	13時00分～14時
白樺の会	中登別町	8月20日	17時30分～19時
汐見の家	登別町	8月17日	ク
寿の会	富浦町	8月30日	ク
幌別生活	幌別町	8月26日	ク
中央公民	中央町	8月24日	ク
常盤の会	常盤町	8月23日	ク
柏木の稚	柏木町	8月20日	ク
富士幼木	富士町	8月12日	ク
ねむの木	片倉町	8月16日	ク
千歳木	新川町	8月9日	ク
桜木	千歳町	8月26日	ク
自衛隊	緑町	8月19日	ク
公共衛生	栄町	8月31日	12時00分～13時
富浜児童	栄町	8月11日	13時00分～14時
登別公園	登別町	8月5日	17時00分～19時
双和園	美園町	8月12日	ク
ひまわり	若草町	8月9日	ク
優待台集会所	新生町	8月16日	ク
旧山小学校	新校	8月11日	ク
札内開拓婦人ホーム	札内	8月27日	ク
		8月25日	ク

講 師 日野 フミ (カルルス町) 上石 玲子 (中 5) 浜田美代子 (温 泉) 鈴木トシ子 (登 別)

文化短信

三味線教室

文化協会長倶部では、中央公民館和室において、毎週水曜日十一時より十五時まで、初心者のための三味線教室を開いております。

入会希望の方は、市教育委員会社会教育課(5局2111内線352)へお問い合わせください。

スポーツ短信

卓球教室

卓球協会では、中央大学卓球部を招き、次により卓球教室を開催します。

初心者の方から上級者まで、お気軽に多数ご参加ください。

◎日時 八月九日(月)

③ 胸より開き
左足出す

④ 左足のまま
胸に重ね

⑤ 右脇でかいくり
引きよせ

⑥ チヨチヨロンが
チヨロン

家庭児童相談 母子相談

相談内容
子供のしつけ、心身障害、非行相談、児童施設入所等

日時 八月十九日(木)
午後一時より

会場 中央公民館 和室
(福祉事務所保護課)

室工大 受講しませんか

室蘭工業大学では、研究結果の一環を公開して、市民の日常生活に役立ててもらうため、次により講座を開きます。

ぜひ受講されるよう、ご案内いたします。

◎日時 八月二十三日・九月十日(土・日曜を除く)
午後六時～八時

◎場所 室蘭文化センター

◎対象 一般人

◎演題・今日に生きる倫理(現代を生きぬくために)

・和紙と芸術
・言葉と生活
・人間の加齢による身体の変化について
・その他

◎講師 室蘭工業大学教授 九名
◎受講料・定員 千五百円・五十名
◎後援 登別市教育委員会
◎申し込み先 (八月十六日/切)
室蘭工業大学学生部教務課
(室蘭市水元町二十七番一号、電話44局4181内線378)

香典返しにはタバコをどうぞ

香典返しに何をお使いですか。

登別市では、市の財政を少しでも強化しようと、昨年十二月下旬より、香典返しには、タバコの使用をと、市民の皆様にご協力をお願いしてきましたが、この度その使用状況がつかないようにとまじりましたので、お知らせいたします。

はじめは、今までの習慣から違和感があったようですが、皆様のご協力のおかげで「香典返しにはタバコを」がだんだんといきわたってできました。

今後とも、冠婚葬祭には、ぜひタバコをご利用くださるようお願いいたします。



香典返し用タバコケースの売上状況 (51. 3.31現在)

地区名	使用件数	使用ケース	死亡件数	利用率
登別温泉地区	1件	60	9件	11.1%
登別地区	7	1,200	14	50.0
幌別地区	13	4,962	44	29.5
登別地区	1	400	30	3.3
合 計	22	6,622	97	22.7

3歳児検診

医師、歯科医師、保健婦、栄養士による3歳児検診を次により無料で行ないますので、対象者はもれなく受診してください。

○検診内容

心身の発育状態、歯科検診、栄養指導、生活指導など。

○対象者

昭和48年2月1日から
昭和48年8月31日までの出生児

○母子手帳を必ずご持参ください。

月日	実施場所	受付時間	対象地区(町名)
8月19日	登民会館	12:30~13:00	登別温泉・カルルス・中登別・上登別・登別本・登別東・登別港・富浦・札内
8月20日	中央公民館	10:00~10:30 12:30~13:00	中央・緑・青葉・藍山・川上・新栄
8月23日	中央公民館	10:00~10:30 12:30~13:00	富士・柏木(大和)(若山)(札内)
8月24日	鷺別公民館	9:30~10:00 12:30~13:00	桜木・新川・片倉・千歳・幸鷺別・栄・上鷺別・大和若山・新生・若草・美園・富嶽

赤ちゃん検診

市では、医師、保健婦、栄養士による赤ちゃん検診を次の日程で行ないますので、該当受診希望者は、必ず母子手帳をご持参のうえ受診ください。

○内容

診察、計測、栄養指導、育児指導

○用意するもの

換えオムツ、バスタオル

実施月日	受付時間	実施場所	対象地区	対象児
8月17日	12:15~12:45	鷺別公民館	鷺別地区	昭和51年5月生
8月18日	〃	中央公民館	札幌地区	〃

※ 登別地区・登別温泉地区は、9月に予定しております(5月・6月生対象)

股関節脱臼検査

乳児の股関節脱臼検査を次により行ないますので、対象者は受診してください。

○対象児

生後3カ月以上1年未満の乳児

○受診料

670円

○実施日および場所

8月12日 中央公民館

○受付時間および定員

午前……10時30分~11時 午後……1時~2時

定員は午前、午後とも25名です。

○8月以降の実施日

10月21日、昭和52年1月27日、3月14日

○母子手帳と換えオムツは、必ずご用意ください。

○病医院で検査を受けた方は該当しません。

健康相談

8月の健康相談日を次のとおり実施いたしますので、ご利用ください。

○実施日及び場所

8月5日 中央公民館 8月19日 中央公民館

8月9日 鷺別公民館 8月23日 登民会館

○受付時間

午前の部 10時~10時30分

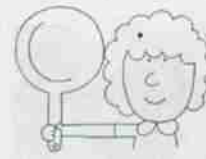
午後の部 1時~1時30分

○内容

午前……成人病相談(生活、食事指導)、妊婦相談、家族計画相談

午後……赤ちゃん相談(6カ月児、9カ月児)、その他相談のある乳幼児(育児指導)

料理教室



おしらせ

市教育委員会では、市内三カ所の会場において、次のとおり料理教室を開催いたしますので、お気軽に受講ください。

▼中央公民館

期日 八月十九・二十・二十一

時間 十時三十分~十二時三十分

定員 三十名

申し込み先

市教育委員会社会教育課(5局2111内線352)

▼鷺別公民館

期日 八月十二・十三・十四日

時間 十時~十三時
定員 二十名
申し込み先
鷺別支所(6局6111)

▼光和園

期日 八月二十六・二十七・二十八日

時間 十八時~二十一時

定員 三十名

申し込み先

鷺別支所(6局6111)

※ 三会場とも講師は、小野寺和子先生、材料費として九百円がかかります。

定員になり次第締め切りとなりますので、材料費をそえて、早目に申し込みください。

保母試験

今年度第二回目の保母試験の第一次試験が、次の要領で行なわれます。

○試験日時

昭和五十一年九月十六日(木)十七日(金)の二日間

○場所

室蘭市労働会館

○受験申し込み方法

受験申請書に北海道収入証紙千円分を貼付し、胆振支庁社会福祉課へ返信用封筒に五十円切手を添えて、直接又は書留でお送りください。

○申し込み先

〒0151 室蘭市幸町九番十一号 胆振支庁社会福祉課(電話 0143 22局9131)

○受付時間

昭和五十一年八月二十日まで、郵送の場合は、八月二十日の消印まで有効

建築指導課より

昭和四十五年都市計画法の改正により、市街地調整区域となった地域の中で、このほど次の地域が市街地調整区域と同じ扱いを受けられ建築行為ができるようになります。

なお、家を建てる場合は「建築基準法第四十二条第一項(道路)の規定に合うことが、条件となります。詳細については、市建築指導課

振動が規制になる!

公害の一つである振動を規制する法律が成立になり、六月十日に公布されました。

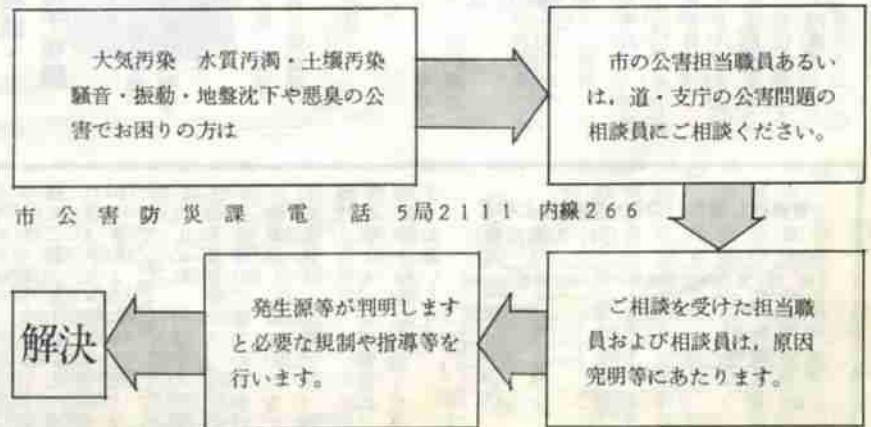
この法律は、住民の生活環境を振動から守らなければならないと指定された地域の工場振動、建設振動および道路交通振動が規制されます。

指定地域になりますと、特定施設および特定建設など振動の伴う作業にあっては届出が必要になりますので、登別市が指定された時は、手続等お知らせいたします。

なお、この法律についての詳細は公害防災課公害防係(5局2111内線266)へお問い合わせください。

公害苦情処理制度

公害問題でお困りの方に、公害苦情処理制度があります。市・支庁および道の公害担当課へご相談ください。



※この苦情処理の手続きで問題が解決しない場合は、公害紛争処理制度があります。